

平成23年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

教育総務課 (内線：7578)

2目 事務局費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (諸収入)	一般財源	
(新)知的障がい者等に対する就労支援・雇用促進事業	40,528	0	40,528			200	40,328	
トータルコスト	42,126千円 (前年度0千円) [正職員：0.2人]							
主な業務内容	関係機関との連携・調整等							
工程表の政策目標(指標)	-							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>県立学校に知的障がい者等を雇用し、校内における様々な業務に従事することにより、就労に向けて必要なコミュニケーション能力や各種技能等の習得を図り、民間企業等への就労促進を図る。</p>								
2 事業内容								
<p>障がい者等を一般公募により雇用し、県立学校内での様々な業務を通じて、能力向上のための訓練を最長2年間かけて行うことにより、一般就労への移行を促進する。</p>								
配置校	雇用人数		業務内容					
	障がい者	支援員	障がい者	支援員				
高等学校 [鳥取湖陵 智頭農林 倉吉農業 米子白鳳 日野]	[知的障がい者] 農場管理補助職員 14人 ※各校2人 (智頭農林、倉吉 農業は各4人)	業務支援職員 7人 ※各校1人 (智頭農林、倉吉 農業は各2人)	農産物への灌 水・散水、農 場等の除草、 ハウスの清掃 等	業務に係る支 援、基本的職 業習慣のため の指導、教職 員との連絡調 整等				
特別支援学校 [鳥取聾学校本校・ひ まわり分校]	[聴覚障がい者] 業務補助職員 2人 ※各校1人	-	データ入力等 の事務作業、 校内実習等に おける補助的 業務等	-				
3 これまでの取組状況、改善点								
<p>現在の雇用情勢にあつては、特別支援学校卒業生の就職状況は厳しく、就労支援に向けた取組が必要である。(特別支援学校就職希望者の就職率：平成21年度末73.9%)</p>								